

(第1面)

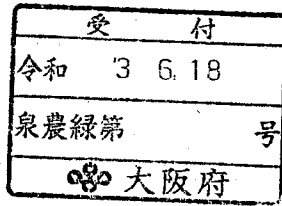
産業廃棄物処理計画書

令和 3 年 6 月 18日

大阪府知事 殿

提出者

住 所 大阪市淀川区西中島4丁目1番1号
日清食品ホールディングスビル5階
氏 名 株式会社ニッキーフーズ
代表取締役 楠本 一人



(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 06-7668-3737

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社ニッキーフーズ泉佐野工場
事業場の所在地	大阪府泉佐野市住吉町28番地13
計画期間	令和3年4月1日から令和4年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	食料品製造業
②事業の規模	売上高：¥2,658,000,000-
③従業員数	202名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> ■動植物性残渣 生産ロス→収集運搬→乾燥→堆肥化 ■有機性汚泥 工場排水→排水処理施設→脱水→収集運搬→乾燥→堆肥化 ■廃プラスチック類（包装資材） 商品廃盤・リニューアル→収集運搬→破碎→減容固化→固形燃料化 ■廃プラスチック類（備品・パレット等） 備品破損→収集運搬→破碎→焼却→セメント燃料化

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
別紙1参照

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残渣	有機性汚泥
	排出量	320.44 t	2,352.675 t
	(これまでに実施した取組) ■動植物性残渣 生産トラブル削減に向けた、設備メンテナンス計画の実施 ■有機性汚泥 オーバーフロー水の循環による、工場排水量の抑制 ■廃プラスチック類 可能な範囲での材質変更（金属化） ■乾電池 充電電池への置き換え		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残渣	有機性汚泥
	排出量	350 t	2,500 t
	(今後実施する予定の取組) ■動植物性残渣 生産トラブル削減に向けた、設備メンテナンス計画の実施 ■有機性汚泥 オーバーフロー水の循環による、工場排水量の抑制 ■廃プラスチック類 可能な範囲での材質変更（金属化）		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 産業廃棄物の排出経路が違うため、分別の必要なし。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

廃プラスチック類	乾電池		
1.78 t	0.03 t	t	t

②計画

廃プラスチック類			
3 t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	有機性汚泥	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	2,038.985	t
(これまでに実施した取組) 脱水汚泥機で脱水を実施			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量		t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	2,166	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和2年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残渣	有機性汚泥
	全処理委託量	320.44 t	313.69
	優良認定処理業者への処理委託量	318.13 320.44 t	313.69
	再生利用業者への処理委託量	320.44 t	313.69
	認定熱回収業者への処理委託量	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	
	(これまでに実施した取組) 可能な限り再生利用を行い、優良認定業者へ処理委託を行った。		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

t	t	t	t	

②計画

t	t	t	t	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

	廃プラスチック類	乾電池		
t	1.78 t	0.03 t	t	
t	1.78 t	0.03 t	t	
t	t	t	t	
t	t	t	t	
t	t	t	t	

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	動植物性残渣	有機性汚泥
	全処理委託量	350 t	334
	優良認定処理業者への処理委託量	350 t	334
	再生利用業者への処理委託量	350 t	334
	認定熱回収業者への処理委託量	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	
(今後実施する予定の取組) 可能な限り再生利用を行い、優良認定処理業者へ委託を行う。			
※事務処理欄			

②計画				
廃プラスチック類				
t	3 t	t	t	
t	3 t	t	t	
t	1 t	t	t	
t	t	t	t	
t	t	t	t	

本社生産本部長 兼 泉佐野工場 工場長

工場長代理

品質管理	
係長	
社員	3名
契約社員	1名
準社員	3名
パート	3名
合計	10名

工務	
社員	2名
合計	2名

物流	
社員	2名
嘱託	1名
人材派遣	3名
合計	6名

業務管理	
社員	6名
嘱託	3名
合計	9名

1工場	
社員	5名
パート	18名
人材派遣	9名
合計	32名

2工場	
社員	9名
契約社員	1名
準社員	1名
パート	27名
人材派遣	61名
合計	99名

3工場 生麺	
社員	2名
パート	4名
人材派遣	1名
合計	7名

3工場 たこ焼き	
社員	4名
準社員	1名
パート	14名
人材派遣	16名
合計	35名

工場長	産業廃棄物管理責任者
係長	産業廃棄物管理担当者(産業廃棄物保管・排出手続き・マネージメント管理)